

## 「出題の意図」

選抜区分	2024（令和6）年度（選抜区分：学校推薦型選抜） 国際環境工学部 環境化学工学科（科目名：総合問題・面接）
出題の意図 （評価のポイント）	<p><b>【総合問題】</b></p> <p><b>第1問（環境に関する科学）</b> 原子の構造および放射性同位体に関する基礎知識と計算力を確認する問題である。</p> <p><b>問1</b> 原子の構造および放射性同位体に関する基礎的な知識を空欄補充の形式で問う問題である。</p> <p><b>問2</b> 放射性同位体の<math>\alpha</math>崩壊および、<math>\beta</math>崩壊に関する説明文から、<math>\alpha</math>崩壊および、<math>\beta</math>崩壊の回数を計算させる問題である。</p> <p><b>問3</b> 遺物の年代測定に利用される放射性同位体に関する説明文から、遺物の年代推定、放射性元素の半減期を計算させる問題である。</p> <p><b>第2問（化学）</b> 環境問題にかかわる化学反応を題材に、化学量論、酸化還元、熱化学方程式に関する基礎学力および論理的思考力を問う問題である。</p> <p><b>問1</b> 酸化数の基礎知識と簡単な計算力を確認する問題である。</p> <p><b>問2</b> 化学量論に関する基礎知識と簡単な計算力を確認する問題である。</p> <p><b>問3</b> 熱化学方程式の基礎知識、論理的思考および計算力を問う問題である。</p> <p><b>問4</b> 濃度および密度に関する基礎知識と論理的思考力を問う問題である。</p> <p><b>問5</b> 物質量、化学量論、酸化還元反応の基礎知識と計算力を問う問題である。</p> <p><b>【面接】</b> 集団面接を行った。本学への志望動機、推薦選抜での入学を希望する理由、就学意欲、将来の進路などを最初に説明してもらい、その後、基礎的な化学の知識、環境科学技術に関する基本用語などについて質疑を行い、基礎学力、意欲、コミュニケーション能力等の項目について評価した。</p>